

なす からすやま

No.150

報

Public Relations Magazine of Nasukarasuyama City



特集 那須烏山市の財政状況 お財布の中身は…? … 2
犬の飼い方を考えよう …… 6
地域おこし協力隊 奮闘記パート2 …… 8
育樹祭、ジオパーク、市の文化財関連 …… 9
元気あっぶ市民のつどい、その他講演会 …… 12
各種表彰 …… 14
けんこうコラム・消費者コラム …… 15
まちのわだい …… 16
インフォメーション …… 18
烏山高校の紹介・ジオパーク構想だより …… 20

2018

3

March



おひなさまかわいいね!(2月10日、子ども館)



平成17年10月1日那須烏山市が誕生して約12年が経過しました。経済情勢の変化や少子高齢化の進展など、その影響は財政状況に現れています。

今月号では、28年度の一般会計決算を用いて、18年度の額と比較しながら、本市の財政状況がどのように推移してきたのかを、“からすまる”が市民の皆さんの疑問にお答えします。

財政状況について詳しくは、総合政策課 ☎0287-83-1112までお問い合わせください。



歳入についておしえて!



歳入決算額は10年間でどう変わったの?

28年度決算額は12億6千万円から18億6千万円の増額(17・4%)となりました。

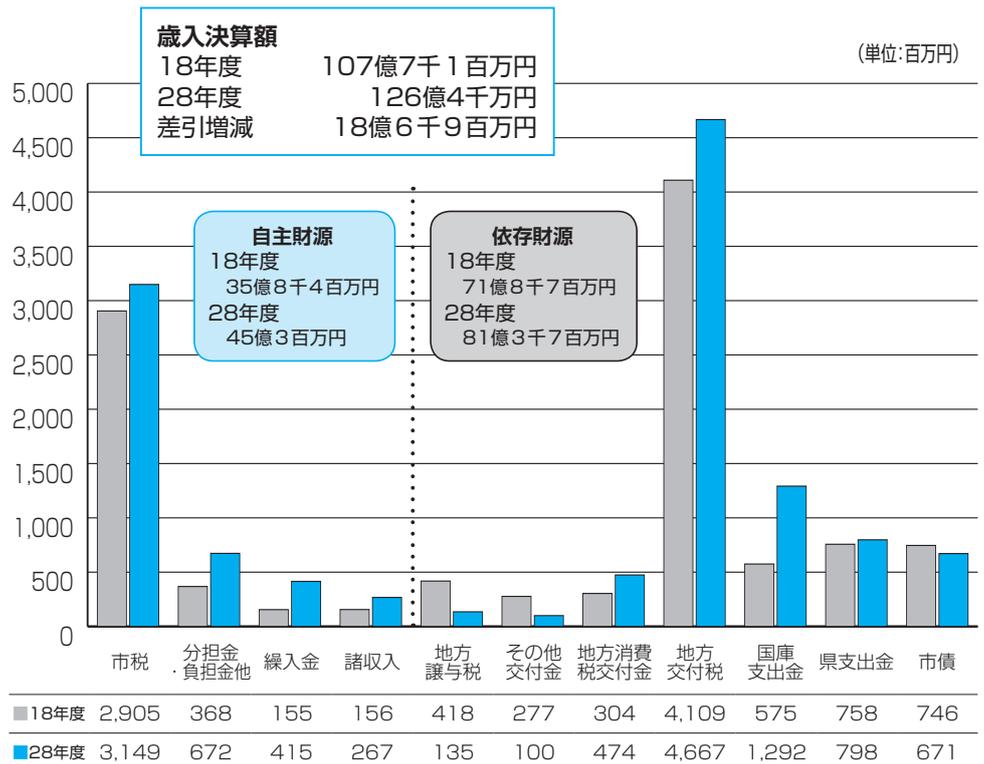
何が増えているの?

主に、市税、繰入金、地方消費税交付金、地方交付税、国庫支出金などが増えています。

人口が減っているのに収入が増えているのはなぜ?

市税：法人市民税は、18年度と比較して減収しています。個人市民税は、納税義務者数の減少はありますが、19年度に税源移譲があり増額となっています。また、固定資産税については、近年の太陽光発電設備などの償却資産の伸びにより増となり、市税全体では増額となりました。繰入金：財源不足を補うために財政調整基金を多く取崩したことなどによるものです。地方消費税交付金：消費税率が5%から8%になったことなどにより増えます。地方交付税：合併特例債などの有利な市債を活用した事業により、基準財政需要額が伸びたための増額です。国庫支出金：障がい者介護給付費負担金や保育園・認定こども園などの

歳入



給付費負担金が伸びていることや、国の政策に基づき臨時福祉給付金や地方創生関連事業を実施したことへの補助金が増えたことによる増額です。

依存財源が多いのはなぜ?

財政力の低い本市は特に地方交付税の恩恵を受けているといえます。市税の収入割合が少ないと、国から地方

交付税が多く交付される仕組みになっているため、全国の自治体で同じような行政サービスが受けられるよう調整されています。

地方交付税に助けられているの?

はい。しかも、市町村合併した自治体は、その地方交付税の計算が10年間有利になっています。しかし、その

用語説明

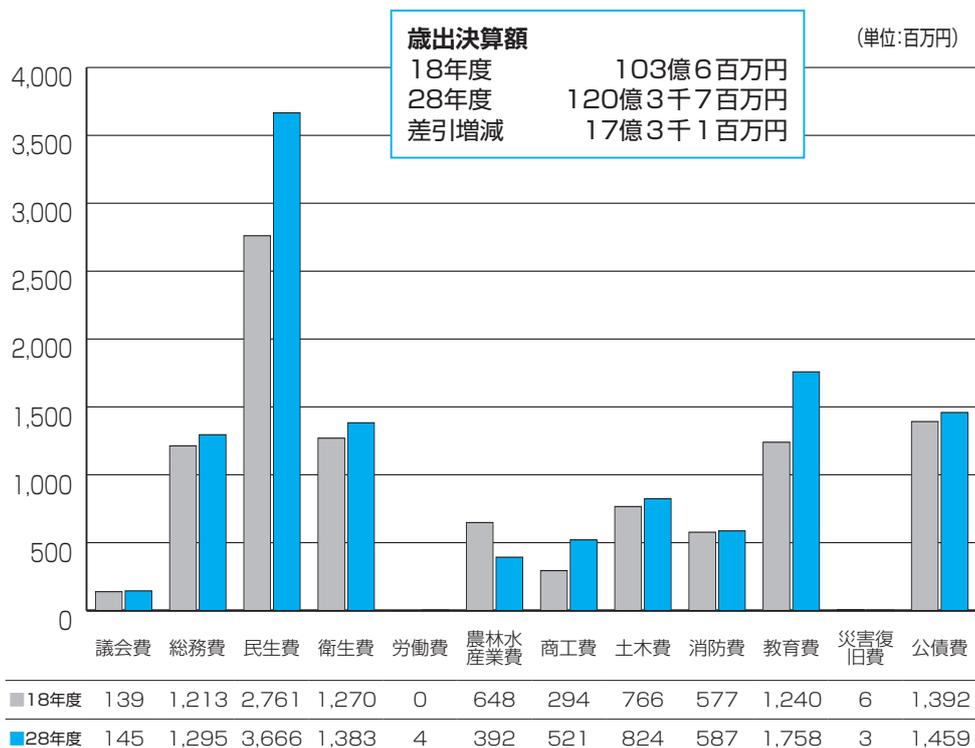
2ページ

- 市税：市民の皆さんが納めた税金
- 繰入金：基金(市の貯金)から取り崩したお金や特別会計から戻してもらうお金
- 地方消費税交付金：県の地方消費税収入の一部が市町に交付されるお金
- 地方交付税：全国の自治体が、一定レベルの行政サービスができるよう国から交付されるお金
- 国庫支出金・県支出金：特定の事業の一部として国や県から交付されるお金
- 税源移譲：地方の自主財源確保のため国から地方に税収が移譲されること
- 市債：道路や学校の建設などに国や銀行から借りるお金
- 依存財源：国や県などが集め、市に交付や貸付されるお金
- 自主財源：市税や使用料など市が自ら集めるお金
- 基準財政需要額：標準的な行政活動を行うために必要な経費

お財布の中身は

—特集—

歳出(目的別)



歳出決算額
 18年度 103億6百万円
 28年度 120億3千7百万円
 差引増減 17億3千1百万円

(単位:百万円)

後は徐々に減らされる仕組みになっています。本市は28年度から段階的な減額が開始されていて、今後ますます減っていくこととなります。

今後の歳入の見通しは?
 地方交付税が減少していくことから、厳しい状況です。その中で、これまで同様の行政サービスや公共施設数

を維持したり、大型建設事業を開始するためには、現状の歳入では不可能であるため、これまで蓄えてきた基金を取り崩したり、市債という借入を多額に行ったりしなければなりません。そのため歳出については、計画的に、将来の見通しを立てたうえで、事業を進めていくことが何より重要なのです。

10年間で歳出決算額はどう変化したの?
 28年度決算額は120億3千7百万円で18年度から17億3千1百万円の増額(16.8%)です。

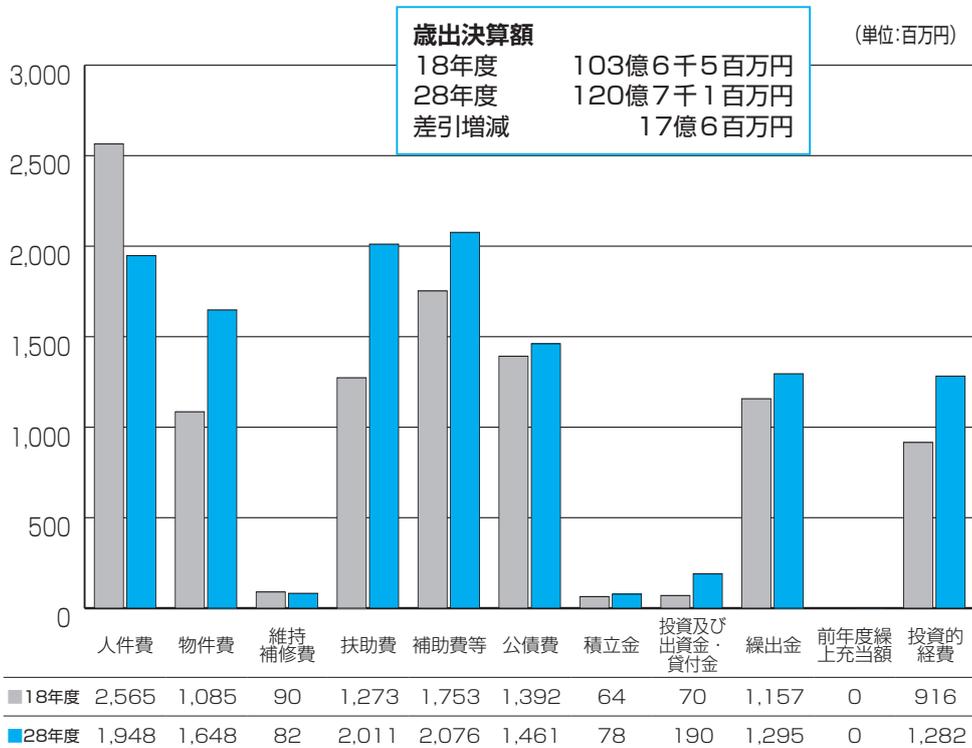
何が増えていってる?
 金額的には特に民生費、商工費、教育費などです。

民生費、商工費、教育費が増えた具体的な要因はなに?
民生費: 障がい者福祉サービス給付費や介護保険特別会計への繰出金、児童手当給付費、私立保育園運営委託費や認定こども園への保育給付費負担金などが増加していて、民生費は今後もその傾向が続いていくものと想定されています。また、決算に占める割合も28年度は30%以上を民生費が占めています。**商工費**: 企業立地奨励金制度の創設に伴う補助金支出や中小企業振興資金貸付金の増額が要因となっています。また、ユネスコ無形文化遺産登録を契機とした「烏山の山あげ行事」に関連した地方創生事業や山あげ会館の整備なども増額の要因です。**教育費**: 南那須中学校の施設整備(体育館やグラウンドの改修)や大桶運動公園の国体開催時のアーチェリー競技のための

歳出についておしえて!

- 3ページ
 - 民生費
 - 福祉の推進のための経費(生活保護、障がい・介護、子育て関連経費など)
 - 商工費
 - 商工業や観光の振興のための経費
 - 教育費
 - 小中学校や社会教育、スポーツなどの経費
 - 総務費
 - 行政の総合管理や税の徴収、戸籍や選挙などの経費
 - 衛生費
 - 医療やごみ処理などの経費
 - 農林水産業費
 - 農業や林業の振興のための経費
 - 土木費
 - 道路や橋りょう、公園や下水道整備などの経費
 - 消防費
 - 常備消防や消防団の活動、災害対策などの経費
 - 公債費
 - 借金(市債借入金)の返済のための経費(元金・利息)
- 4ページ
 - 扶助費
 - 生活困窮者や子育てなどの支援経費(生活保護費、子ども医療費、児童手当など)
 - 人件費
 - 市長や市議会議員、市職員の給料・手当、各種委員や消防団への報酬などの経費

歳出(性質別)



※この表は、決算統計に基づき作成したもので、歳出(目的別)と一致しない。

整備、東日本大震災で被災した武道館の本体改築などで増額となっています。
農林水産業費が大きく減額になっているけどなぜ?
 28年度は、畜産担い手育成総合整備事業費が減少したことのほかに、近年は、農道整備やほ場整備が実施されなかったことなどにより減額となつて

います。
性質別でみると何が増えているの?
 扶助費、物件費、投資的経費、補助費等について増額となっています。
扶助費、物件費、投資的経費、補助費が増えた具体的な要因はなに?
扶助費：目的別の民生費が増えた理由とも連動しますが、障がい者介護

給付費や児童手当給付費、保育所の運営費が増えたことよつて増額となっています。
物件費：嘱託職員の賃金や公共施設の指定管理料の外部委託に要する経費などが増額の要因です。これは人件費の抑制のため、従来の直営方式を見直してきたことなどによる影響もあります。
投資的経費：老朽化した学校や観光施設の改修、被災した武道館建物本体の改築などを実施したことにより増額となりました。
補助費等：後期高齢者医療給付費市町負担金や企業立地奨励金など、平成18年度には制度的に存在しなかつた経費により増額となりました。
人件費は大きく減額になっているけどなぜ?
 18年4月1日現在の一般職員数は322人でしたが、28年4月1日現在の一般職員数は250人となり、72人減少したことが大きな要因です。
今後の歳出の見通しは?
 少子高齢化や人口減少に歯止めがかからない状況で、福祉に対する経費や老朽化が著しい公共施設の修繕、公園や橋などのインフラ施設の長寿命化など、今後も多額の費用が必要となり、大変厳しい状況に変わりはありません。そのため、事務事業の見直しなど、いかに経費をかけずに行政運営を行つていけるかが重要なテーマとなつてきます。

- 物件費 光熱水費や業務委託、嘱託職員賃金などの経費
 - 繰出金 特別会計の運営を補つため一般会計から支出する経費
 - 補助費等 一部事務組合への負担金や各種団体への補助金などの経費
 - 公債費 借金(市債借入金)の返済のための経費(元金・利息)
 - 投資的経費 道路や学校など公共施設の改修や災害復旧のための経費
- 5ページ
- 地方債残高 市債(市の借金)の残高
 - 基金残高 市の貯金の残高。財政調整基金や減債基金のほか、特定の目的基金がある
 - 財政力指数 自治体の財政力を示す数値。1.0を超える自治体は市税など標準的な収入で標準的な行政サービス全てを賄える団体
 - 標準財政規模 市税や普通交付税など標準的に収入できると見込まれる一般財源の総額

特集 那須烏山市の財政状況 お財布の中身は…？

財政指標 について おしえて！



市の借金残高や貯金についても知りたいのですが？

表をご覧ください。地方債残高は28年度が132億2千万円で18年度から8億4千7百万円の増額(6.8%)です。基金残高は28年度が63億7千万円で18年度から27億1千6百万円の増額(74.3%)です。つまり…借金は増えていますが、貯金も大幅に増えています。

地方債及び基金残高、各種財政指標の推移

区分	18年度	28年度
地方債残高	12,373百万円	13,220百万円
基金残高	3,654百万円	6,370百万円
経常収支比率	89.8%	92.9%
標準財政規模	7,384百万円	8,411百万円
財政力指数(3か年平均)	0.469	0.437
財政力指数(単年度)	0.495	0.444

市の借金は増えているんですね？

合併後に道路整備や各小中学校の大規模改修、消防庁舎を統合したことに対する負担金、東日本大震災で被災した給食センターや武道館の改築など実施してきたことによります。しかし、残高は、25年度をピークに年々減少していて、29年度年度末の見込では、18年度末の残高と同程度になる予定とされています。

貯金は大幅に増えているということ、財政状況は安定しているのですか？

基金には、災害などの不測の事態に備える目的や公共施設の整備などに備えている目的もあります。また、2ページ歳入で話しましたが、地方交付税の減額分を補てんしなければならぬということも想定すると、今の状態が安心ということでは決してありません。

最後に財政指標について教えてくださいませんか？

表をご覧ください。特に経常収支比率が18年度に比べて上昇しています。これは、安定的に入ってくる一般財源のうち92.9%は経常的な経費で使い切ってしまうことを指しています。つまり、サラリーマンで例えると、給料のほとんどを、食費や光熱水費、ガソリン代など必要経費で使用してしまい、家のリフォームや旅行など、臨時的な経費には回せない状況といえます。

まとめ

以上のことから、合併後の傾向をおさらいしますと…

頼みの綱である地方交付税が今後も減少され、でも、福祉のお金や公共施設・橋などのインフラ施設対策は今後もお金がかかる。つまり、今後の財政状況が厳しいものであることに変わりない。基金があっても安心とはいえない。…ということですね。

簡潔にまとめていただいてありがとうございます。そのため市としては、行財政改革の取組が重要となってきます。これは、将来の心配事(福祉や公共施設の老朽化対策の経費増加など)の解決や新たな市民サービス向上のために、行政サービスの見直しが必要となるんです。

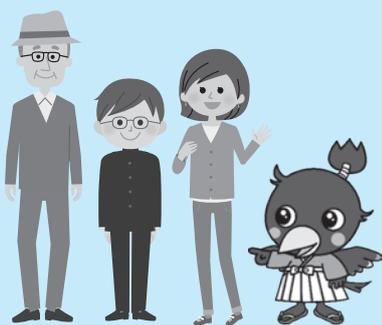
例を挙げると…、「公共施設の統廃合」「民間委託の推進」「健康づくりによる医療・介護費の抑制」「行政サービスを受ける方に応分の負担をお願いする」「市民協働(行政が行うこと、市民やNPOなどが行うことの明確化)」などです。

私たちにできることが何な

のか、市との協働や今後本当に必要な公共施設は何なのかについても、良く考えていかなければなりませんね。

この12年間の間に、「烏山の山あげ行事」がユネスコ無形文化遺産登録を果たしたり、JR烏山線に日本初の「蓄電池駆動電車システム」を採用したアキムが導入されたりと市にとって面白い話題も数多くありました。更に本年は、「烏山城築城600年」を迎えるという話しもお聞きしました。そう考えると那須烏山市には他に誇れる「地域資源」がたくさんありますから、最大限活用していきたいですね。

それとおりですね。今後とも、「みんなの知恵と協働による、ひかり輝く、まちづくり」を目指して共にがんばっていきましょう。



今年^{いぬ}は成年!

犬の飼い方を考えよう

あなたのおうちの犬は、地域からの愛されていますか？



市内ではたくさんの犬が飼育されており、その数は、現在1594頭。単純に計算しても6〜7世帯に1頭飼育されていることになります(平成30年1月1日現在)。生活に癒しや安らぎを求め、犬を愛する飼い主がいる一方、モラルに欠ける一部の飼い主によって周辺住民に迷惑が掛かっている場合もあります。

栃木県動物愛護指導センターでは、模範的な犬の飼い方として「2K・4S」での飼育を推奨しています。

皆さんの飼い犬は本当に地域から愛されていますか。飼い主は責任と愛情を持って、正しく飼育することが大切です。

犬は2K・4Sで飼いましょう

K1 狂犬病の予防・K2 けい留義務

犬を飼い始めたら、登録を行い、年に1回狂犬病予防注射を欠かさず行いましょう。犬の登録は市環境課で行うことができるほか、栃木県獣医師会に加盟する県内の動物病院で行うことができます。犬は、鎖につなぐ、檻の中で飼育するなど「けい留」しましょう。

S1 終生飼養

犬の寿命は15年程度です。流行や情に惑わされ、犬を飼い始めるのではなく、自身や家族で犬の一生を見届けることができるか、しっかりと相談しましょう。やむを得ず飼えなくなったときは新しい飼い主を探してください。

S2 所有者明示

犬が迷子になっても、首輪に鑑札・狂犬病予防注射済票・名札を付けたり、マイクロチップを入れるなど、所有者明示を行うことで飼い主の元に戻る可能性が飛躍的に向上します。

S3 飼養頭数のコントロール(不妊手術)

犬は、生後約1年で子犬を産めるようになります。新たな繁殖を望まない場合は、早めに不妊手術をしましょう。

S4 しつけ

犬のしつけは飼い主の義務です。栃木県動物愛護指導センター(☎028-684-5458)では、基礎的なトレーニング教室を開催しています。

不妊手術費補助金のご案内

飼い犬、飼い猫の不妊手術を受けた費用を対象として、補助金を交付しています。手術日から30日以内に、「飼い犬等不妊手術費補助金交付申請書兼請求書」を環境課へ提出してください。

◇補助金額

- ・犬(メス) 1頭につき5,000円
- ・猫(メス) 1頭につき4,000円

◇申請条件…市内に住所を有する者/販売を目的としない飼い犬、飼い猫の所有者/獣医師により不妊手術を受けた者/犬の場合は、登録及び申請年度の狂犬病予防注射済票の交付を受けた者/申請者及びその世帯に属する者に市税等の滞納がないこと

◇注意事項…補助金の交付は、年度において1世帯につき1頭/オス犬、オス猫の去勢手術は対象外/補助金予算額に達した場合、終了/期限の過ぎたものは受付できません

ちょっと待って!そのエサやり、無責任では?

飼主のいない犬や猫に対し、「可愛い」「可哀そう」という感情だけでエサを与えていませんか?その犬や猫が地域に住み着き、ふん尿や庭・花壇・畑荒らし、家畜への被害などを与えているかもしれないと考えてみてください。また、犬や猫は、年間2〜3回の発情があり、1回に産む子どもの数は5〜10頭になります。数が増え、群れと成した犬や猫は、日々の生活に脅威を与える存在となります。「エサをやるなら飼い主の責任を持ち、適正飼養と不妊手術」をお願いします。

〜番外編〜猫の“室内飼養”始めてみませんか?

屋内、屋外を問わず自由に行き来する猫。市環境課には、「庭に糞をされる」「畑を荒らされる」など、多くの猫に関する苦情が寄せられます。あなたの飼っている猫が近所で悪者にならないように、「猫の室内飼養」を始めてみませんか。

室内飼養のススメ…猫は、十分なエサがあって、安全でストレスが分散できれば、空間をうまく使えるため広い場所は必要としません。室内で飼うことで、ご近所トラブルが防止できるほか、家出や迷子・交通事故・病気の感染などからあなたの愛する猫を救うことができます。

◇快適な環境◇キャットタワーなど立体的な運動の出来る場所/爪とぎ/猫砂トイレ/おもちゃ

平成30年度狂犬病予防集合注射のお知らせ

～年に1回狂犬病予防注射を欠かさず行いましょう～

現在、日本は「狂犬病清浄国」とされ、狂犬病の存在を忘れがちになって
いるところですが、依然として海外では頻りに狂犬病が発生しており、いつ
日本に狂犬病をもつ動物が入ってきて再び流行してもおかしくない状況です。

飼い犬への年に1回の狂犬病予防注射は法律で定められています。平成
30年は以下の予定で狂犬病予防集合注射を行いますので、ぜひご利用くだ
さい。都合がつかない場合は、動物病院で忘れずに注射を行いましょう。

※毎年、集合注射の際に、飼い犬に噛まれる事故が発生しています。緊張すると興奮してしまうなど飼い犬に不安のある
場合は、口輪を付けるなど対策をお願いします。また、首輪のゆるみがないか確認をお願いします。

※市に登録される犬の飼い主へは、3月下旬ごろに、集合注射のご案内を郵送いたしますので、ご確認ください。

※飼い犬の登録がお済みでない場合は、集合注射会場で、登録と注射を両方行うことができます。

那須烏山市の予防注射接種率は、

68.9%

10匹中3匹は注射を打っていません…!

(平成28年度市調べ)

▼犬の登録と狂犬病予防注射日程（烏山地区）

月 日	場 所	時 間
4月8日(日)	那須烏山市役所 烏山庁舎前	8:45～ 9:00
	烏山体育館前	9:05～ 9:15
	田代製作所資材置場(旧滝田農協倉庫)	9:20～ 9:30
	滝田ポケットパーク	9:35～ 9:45
	七合診療所	9:50～ 9:55
	中山構造改善センター	10:00～10:10
	白久公民館	10:15～10:20
	大桶上公民館	10:25～10:35
	大桶中 消防詰所前	10:40～10:45
	大桶下公民館	10:45～10:50
	谷浅見コミュニティセンター	10:55～11:00
	興野上バス停前	11:15～11:20
	興野地区集会所	11:25～11:35
	興野下二 民宿今ちゃん	11:35～11:40
城東 雇用促進住宅前	11:45～11:50	
那須烏山市役所 烏山庁舎前	11:55～12:00	
4月9日(月)	境診療所	8:50～ 9:00
	上境上平公民館	9:05～ 9:15
	旧境小学校前	9:20～ 9:25
	旧境保育園前	9:30～ 9:50
	小原沢「小原沢」バス停跡地	10:00～10:05
	元国見わらび荘入口駐車場	10:10～10:15
	木須の郷交流館	10:25～10:35
	小木須 山野屋商店前	10:40～10:45
	大木須「新屋敷」バス停跡地	10:50～10:55
	大木須集会所	11:00～11:10
	横枕文化伝承センター	11:15～11:20
	大沢「東入」バス停	11:30～11:35
	大沢「萩の草」バス停	11:35～11:40
	大沢せせらぎ公園駐車場	11:45～11:50
大沢下 板橋商店前	11:55～12:00	
4月10日(火)	日野町自治会館	8:45～ 8:55
	宮原八幡宮駐車場	9:00～ 9:10
	野上第四 子供の広場前	9:15～ 9:25
	野上舟戸公民館跡地	9:30～ 9:35
	野上消防詰所前	9:40～10:00
	向田南 エフエー観光前	10:05～10:10
	落合公民館	10:20～10:25
	向田西二 熊野神社前	10:30～10:45
	しのぶが丘団地入口	10:55～11:00
	滝 龍門の滝観光駐車場	11:05～11:10
	神長 川西入口	11:15～11:25
	高峰パークタウン管理事務所	11:30～11:35
	烏山運動公園	11:40～11:45
	山あげ会館駐車場	11:50～12:00

▼犬の登録と狂犬病予防注射日程(南那須地区)

月 日	場 所	時 間
4月15日(日)	那須烏山市役所 南那須庁舎前	8:45～ 9:00
	大金台管理事務所脇駐車場	9:05～ 9:25
	月次地区コミュニティセンター	9:30～ 9:35
	熊田西公民館	9:40～ 9:50
	熊田東公民館	9:55～10:00
	小志鳥城跡駐車場	10:05～10:15
	志鳥下公民館	10:20～10:25
	志鳥中公民館	10:30～10:40
	志鳥上公民館	10:45～10:50
	志鳥谷中地蔵尊前	10:55～11:00
	上川井集荷所	11:05～11:15
	下川井上公民館	11:20～11:25
	下川井下公民館	11:30～11:40
	南大和久公民館	11:45～11:50
旧商工会南那須支所駐車場	11:55～12:00	
4月16日(月)	元丸和駐車場	8:45～ 8:55
	藤田公民館	9:05～ 9:25
	三箇下公民館	9:30～ 9:50
	三箇中集荷所	9:55～10:00
	三箇上公民館	10:05～10:15
	旧小白井集荷所	10:20～10:25
	西野公民館	10:30～10:35
	鴻野山自治会会館	10:40～11:00
	こぶし台コミュニティセンター	11:05～11:15
	宇井集会所	11:20～11:25
	旧岡本商店前	11:30～11:35
	小倉公民館	11:40～11:45
	那須烏山市役所 南那須庁舎前	11:50～12:00
	東原公民館	8:45～ 8:55
高瀬直売所前	9:00～ 9:10	
小嶋 藤藤電気前	9:15～ 9:25	
森田宿集会所	9:30～ 9:40	
輪之内自治会公民館	9:45～ 9:50	
大里集荷所	9:55～10:05	
曲田公民館	10:10～10:20	
白金台ニュータウン入口	10:25～10:35	
曲畑消防詰所脇	10:40～10:55	
八ヶ代コミュニティセンター	11:00～11:10	
八ヶ代柳町みステーション前	11:15～11:25	
福岡集会所	11:30～11:40	
八ヶ代東山みステーション前	11:45～11:50	
4月17日(火)	那須烏山市役所 南那須庁舎前	8:45～ 8:55
	高瀬直売所前	9:00～ 9:10
	小嶋 藤藤電気前	9:15～ 9:25
	森田宿集会所	9:30～ 9:40
	輪之内自治会公民館	9:45～ 9:50
	大里集荷所	9:55～10:05
	曲田公民館	10:10～10:20
	白金台ニュータウン入口	10:25～10:35
	曲畑消防詰所脇	10:40～10:55
	八ヶ代コミュニティセンター	11:00～11:10
	八ヶ代柳町みステーション前	11:15～11:25
	福岡集会所	11:30～11:40
	八ヶ代東山みステーション前	11:45～11:50

6月の集合注射について

例年の利用者数などを勘案して、6月に開催する集合注射は会場を減らし、6月10日(日)、17日(日)の2日間に縮小します。また、
利用者の利便性を考慮し、日曜日の開催とします。時期が近づきましたら、再度、お知らせ版、広報などでお知らせします。

地域おこし協力隊 **奮闘記** パート2

地域おこし協力隊が那須烏山市へやって来て1年が経過しました。2月23日(金)には、那須烏山商工会で今年1年間の成果報告会が行われ、地域住民などが見守る中、協力隊3人からの活動結果や来年度以降の取り組みについて報告されました。

今回、報告された内容をご紹介します。

「地域おこし協力隊って何のこと?」「どんなことをしている人たちなの?」
私が東京から那須烏山市へ着任して早くも1年半が経とうとしています。そんな疑問をお持ちの方はまだまだ多いと思

中 田
人 勇
隊 員

「コミュニティの輪を大切に。今後は動画制作で地域活性化を！」

て来ました。月1回コンセプトを決めた飲み会や、まちの中で遊ぶ場所が出来るようにボードゲームを開催しました。様々な人が相互のコ



昼食を取りながらまちづくりについて意見交換などをする川俣市長と烏山高の生徒。



市長とランチをしながら話そう 烏山高の生徒がまちづくりを考える

新たな広聴事業の一環として、「市長とランチをしながら話そう」高校生が考える『もつとこうだったらいのにな』をテーマに、烏山高の生徒と川俣純子市長とのランチ会を2月22日(木)、市民カフェ35番館で開きました。

ランチ会には、同校の生徒会役員7人と川俣市長、市職員が参加。川俣市長を囲み、生徒たちから「市内の豊富な地域資源をもつと活用できないか」や「公共交通機関を充実させることで烏山高校に来る生徒が増えないか」など、昼食を取りながら和気あいあいとした雰囲気の中、活発な意見交換が行われました。

川俣市長は、高校生の生の声を聞き、「大人では考えつかない高校生らしい意見をたくさん聞くことができた。まずできることから改善していきたい。みなさんが大人になって良いまちに住んでいる、良い学校に通っていたと誇れるようなまちにしたい」と感想を述べました。また、同校2年生徒会長の星川恵里菜さんは、「市長がより良いまちづくりを考えるように、私も生徒会長として、より良い烏山高校にするためにはどうしたらいいかを考えさせられました。改めて那須烏山市の良いところも再認識でき、有意義な時間となった」と笑顔を見せていました。

七合地区市政懇談会を開催

市では、地域住民の様々な意見を市政に反映させる市民参加の場として、自治会主催による「市政懇談会」を開いています。1月26日(金)には、烏山城カントリークラブを会場として、七合地区自治会連合会による市政懇談会が開かれ、川俣純子市長や國井豊副市長、田代和義教育長、各課長のほか、各自治会長が参加しました。

懇談会では、道路整備や旧興野小学校跡地の活用などについて17項目の意見が出され、それぞれの要望に対し、市の施策や今後の展望などを川俣市長が説明しました。



本
真
子
隊
員

SNSを利用して魅力を発信！ 講座やツアーも開催

私の取り組みとしては、「やみぞ Magazine」というホームページを作りました。まだ数記事しかありませんが、街の人や団体へ取材させてもらい、活動を掲載しています。個人のツイッターやフェイスブックでも地域のことや協力隊のことを発信しています。

また、ワードプレス講座（ホームページを作る講座）、写真講座（市内の紅葉スポットを取りに行く講座）、里山散策イベント（大木須の松倉山）などを企画しました。

そのほか、県のグリーンツーリズム研修でコーディネーター



とインストラクターの資格を取

得したので、モニターツアーの案内をさせてもらいました。11月には、まちづくり課とちぎユースサポーターズネットワークと協力隊が合同で、移住体験ツアーを実施したり、私のSNSを見て那須烏山市へ行ってみたいと連絡をくれた人に対し、個人的に地域を案内したりしています。また、まちづくり団体クロスアクションの活動にも参加しています。

今後は、もう少し活動の幅を絞っていきたいと思います。他県の地域おこし協力隊が言っていた「1年目は知る年、2年目は手を出す年、3年目は形にする年」というのがしっくりきていて、私も1年目で得た情報や経験を元に、2年目は手を出す年にしていきます。

やみぞ Magazine で取り上げる人やお店を募集中ですので、取材させてくれる方がいたら声をかけてください。一緒に取材・執筆・撮影してくれる人も募集しています。

ます。ここで自身の取り組みや今までの活動について振り返っていきます。

私の活動は、主に2つのテーマがあり、それは、「笑いや楽しさをテーマにしたコミュニティ作り」と「デザインと動画製作」です。

前者では飲み会や自分の幅広い趣味に関連したイベントを実施し、遊びのコンテンツを作っ

田
久
美
子
隊
員

名物目指してカレーコロッケバーガー開発 カフェでは育児中の母親へ働く場を提供

昨シーズンはとにかく様々なことに挑戦しました。

そのなかでも、私は食に興味があるので、昨年4月から、市内の空きスペースを利用し、育



ミュニケーションを取れるような仕掛けをしながら、今後も実施していきたいと思っています。

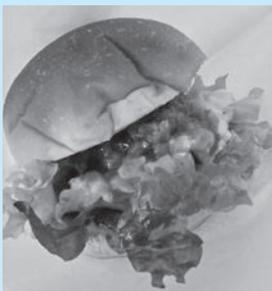
後者では、協力隊の任期が3年であることを見据えて、自分が出来る経済活動を行なっていくことを目的に実施してきました。那須烏山市に限らず周辺の自治体の協力隊と連携し、農家の販売支援や販売促進のお手伝いの一環として、ロゴやキャラ

児中の母親が育児の合間の数時間外に出て働くことで少しでも息抜きや社会との繋がりを感じてもらえたらと、月に数回「火よう日のごはん」というカフェを運営しました。

全15回開催し約300人のお客様に利用していただきました。スペースの閉鎖に伴い、10月からは那須烏山の名物（?!）カレー味のコロッケを使った「カレーコロッケバーガー（CB）」を市内の加工施設を利用し製造。烏山高校、市役所、イベントなどで販売しています。現在までに延べ、400個以上を売り上げました。

クター、名刺の案件に取り組みました。今後は、イベントや広告に使用できるような動画の作成を行っていきたく思います。

これから、協力隊として残りの1年半を任期終了後の自分に繋がるように、ひいてはご縁をいただいた那須烏山市に定着できるように時間を使っていきたいと思っています。



メンバーの協力や努力はもちろん、家族をはじめ周りの多くの方々の支えをいつもひしひしと感じています。回を重ねるごとに改善点などを意見し合い、互いを尊重し楽しみながら活動しています。今後はこの活動をより多くの市民の方にも知ってもらい、継続していけるように様々な方面からご支援していただくとけると幸いです。一緒に活動してくれるメンバーも募集中です。

第12回 育樹祭

荒川小の児童が 水と緑の大切さを学ぶ



ハナモモを植樹する児童。

市と市緑化推進委員会は、2月21日(水)、荒川小で「第12回那須烏山市育樹祭」を開きました。

これは、子どもから大人まで、市民が緑や森林に対する理解を深め、市民一体となった緑化運動の推進を図るため、「水と緑のふるさとづくり」をテーマに、市内の5つの小学校を会場に1年ごとに輪番で開催されているものです。当日は、川俣純子市長や久保居光一郎市議会副議長、藤川伸一林業振興会長らのほか、同校5年生の児童56人が出席。川俣市長から

「木が育つことは美味しい空気や水ができるということ。木を育てるように皆さんも優しく愛情をもってください」とあいさつが述べられたほか、マロニエメイツから県土緑化メッセージが披露されました。

その後、ハナモモ5本が関係者や児童らによって校庭に植樹されました。児童代表の同校5年の久保居唯衣さんは、「春の楽しみが増えました。全校生で大切に育て、緑豊かな環境を守り続けます」と感謝の気持ちを述べました。

ジオパークガイド養成講座

地域住民がガイド講師に挑戦

那須烏山ジオパーク構想推進協議会による、「那須烏山ジオパーク構想ガイド養成講座」が3日間にわたり開かれ、同協議会の委員や地域住民など延べ約60人が参加しました。

これは、本市の地形や地質、化石などの地域資源を観察し、地域の成り立ちについて市民や来訪者に説明するボランティアガイドを育成することを目的に開催されているものです。また、今回はこれまでの講座受講者が講師役となり、ガイドを行いました。



現地を訪れ説明を受ける受講者たち。

観察し、大地の成り立ちを理解することで歴史文化を紐解きました。

2月11日(日・祝)は、小埜駅付近の段丘崖、大里地区万行露頭、曲畑地区内の露頭、17日(土)は、龍門の滝、どうくつ酒造、24日(土)は、中山地区内の石切り場や露頭、滝田地区内の大滝を巡り、ジオパーク的視点から観

今回ガイドをした澤村俊夫さん(横枕)は、「これまで小・中学校の児童・生徒から大人まで幅広くガイドを経験してきたが、まだまだ知識が足りないのが、さらに勉強しながら活動していきたい」と話していました。

那須烏山ジオパーク構想の推進に 尽力した3人に感謝状を贈呈

2月6日(火)、那須烏山ジオパーク構想の推進に尽力したとして、向田の根本一郎さん、荒井

山「付近に所有する土地を市に無償で貸与し、荒井さんと根本由光さんの協力により伐採駐

烏山線沿線をPR 新生銀行本店で「からせんマルシェ」

地域活性化や定住、交流人口増加に向けて取り組むJR烏山線沿線まちづくり推進協議会では、烏山線沿線の本市と高根沢町の特産品などを販売するイベント「からせんマルシェ」を2月9日(金)、東京都日本橋の新生銀行本店で開きました。

昼食時間帯に合わせて開催されたこのマルシェでは、「とちおとめ」「スカイベリー」といったイチゴや、本市で製造された紅茶、高根

沢町の米粉を使用した菓子など29種類、約1千点を販売。また、両市町と新生銀行、栃木銀行の共同企画で社食の1日限定メニューとして本市名産品「島田うどん」と那須烏山市産の野菜を使ったけんちんうどんも200食分販売し、行員から好評を得ました。そのほか、PRコーナーでは、同協議会で制作した沿線をPRする冊子やサイクリングマップなどを配布し、烏山線沿線の魅力を発信しました。

特産品などを販売した「からせんマルシェ」。



那須烏山市指定文化財

新たに「木造聖観音菩薩立像」を追加

市教育委員会では、那須烏山市文化財保護審議会からの答申に基づいて、12月15日(金)に、那須烏山市指定文化財として「木造聖観音菩薩立像」を追加指定しましたのでご紹介します。

この像は「朝日観音堂」本尊として厨子内に安置され、東泉寺と

観音講中により、護られてきました。本像を祀る朝日観音堂は、平成23年3月の東日本大震災により、損傷、損壊の危機に瀕し、盗難も危惧されたこともあわせ、東泉寺への移安が行われました。少し前かがみの姿勢は鎌倉後期の特徴で、下半身に巻きスカート

状の「裾」その上に「腰布」を着けていますが、「腰布」を折り返すかたちが、益子町・西明寺の勢至菩薩立像と共通するのも特徴です。これらの点から、造立年は益子・西明寺像より少し古い時代の鎌倉時代後期と考えられます。

本像が八溝山系における観音信仰を解明するうえで、重要な像であることから、那須烏山市の文化財として指定することとなりました。

文化財について詳しくは、文化振興課 ☎0287-8816224 までお問い合わせください。



市指定文化財となった「木造聖観音菩薩立像」。前かがみの姿勢は鎌倉後期の特徴(左写真)。
■指定番号…市指定文化財第161号/種別…有形文化財(彫刻)/員数…1軀/所在地…小倉/所有者(管理者)…東泉寺

シリーズ 市の文化財 第82回

市指定有形文化財(建造物) 太平寺本堂(滝)



明治14年(1881)、旧本堂が他寺院に売却されたことにより、観音堂を新たな本堂として移築したものです。建物の特徴から17世紀後半頃の建立と考えられます。組物・彫刻・柱などは現存し、当初は極彩色で装飾性の高い建物であったようです。昭和17年(1942)台風により倒壊し、後に規模を縮小して再建されました。太平寺は、大久保氏の代には菩提所として5石の黒印地※を領するなど、歴代の烏山城主の信仰と手厚い庇護をうけました。この本堂は、往時の繁栄を伝える数少ない建物として貴重です。

※黒印地…江戸時代、領主が領内の寺社に黒印状(黒印を押した文書)を発行し、領有を認めた土地のこと。



左から、川俣市長、根本(由)さん、根本(一)さん、荒井さん。

力衛さん、根本由光さんに、那須烏山ジオパーク構想推進協議会より感謝状が贈呈されました。根本一郎さんは、ジオサイトのひとつである向田地区の「笹



向田地区にある笹山。

車場用地としての整備に尽力しました。根本一郎さんは、「子ども頃よく遊んでいた笹山が、ジオサイトとして認められて嬉しい」と話していました。

元気あっぷ市民のつどい バルーンショーと体操で 元気なところづくり



バルーンショーを楽しむ参加者。

2月20日～26日の「ところを元気にする週間」に合わせ、市では、2月22日を「那須烏山市ところを元気にする日」としています。

市と市健康づくり推進協議会では、ストレス解消に努め、「元気なところ」をつくることで自殺予防を普及していくことを目的に、毎年、ところを元気にする日の前後にイベントを開催しています。

今年も、18日(日)に保健福祉センターで、「第11回なすからすやま元気あっぷ市民のつどい」を開催。那須町在住のバルーンパフォーマンスなつきーさんによるバルーンショーと体操が行われ、親子連れなど約100人が参加しました。

なつきーさんは、名古屋を中心にした歌のお姉さんや、関東、東北地方でもバルーンパフォーマンスとして活動していた経歴を持っているほか、近年では高齢者対象の風船健康体操なども手掛け、幅広い年齢層を対象に活動しています。

この日も、曲に合わせて動物やキャラクターのバルーンアートを披露したり、バルーンを使った体操をしたりと、参加者は目でも楽しむだけでなく体も楽しいひと時を過ごしました。参加者からは、「元気いっぱいなのつきーさんに元気をもらえた」などの感想が寄せられ、笑顔にあふれたイベントとなりました。

子どもたちのスポーツを応援

ドッジボール大会と
スポーツと食に関する研修会

2月18日(日)、烏山体育館で那須烏山市スポーツ少年団(大和勝夫本部長)による「那須烏山市小学生交流ドッジボール大会」が開かれ、84人が参加しました。また、烏山公民館では、市によるスポーツと食に関する研修会「勝負メシのすすめ」が同時に開かれ、保護者など10人が参加しました。



上：熱戦が繰り広げられたドッジボール大会。
下：スポーツと食をテーマにした研修会。

ドッジボール大会では、市内の小学生が所属団体や男女の枠を越えて混合チームに分かれ、低学年の部と高学年の部各3チームで熱い戦いを繰り広げました。

研修会では、公認スポーツ栄

養士の富田悦子さんを講師に招き、スポーツと食をテーマに、小学生のエネルギー必要量や、試合当日の食事などが紹介され、参加者は真剣に耳を傾けていました。

た。研修会に参加した川勾純子さん(中央1丁目)は、「部活動を頑張る子どもたちのために今回の研修で学んだことを意識して生かしていきたい」と話していました。

南那須地域医療を守る会 「えりのあコンサート」で会場沸く

南那須地域医療を守る会による講演会とコンサートが、1月28日(日)に烏山公民館で開かれ、親子連れなど約170人が訪れました。

講演会では、七合診療所の本間真二郎所長による講話「腸活のすすめ」が行われ、腸内環境

の整え方や腸内細菌の役割などが紹介されました。その中でも、本間所長は、「ダイエットには糖質制限が良いとメディアなどでいわれているが、実は腸内細菌の主な栄養は糖質であるため、しっ



腸内環境について講演した本間所長。

鳥山保育園で地域世代間交流 園児とお年寄りが歌で交流深める



歌をとおして交流を深める
園児とお年寄りたち。

鳥山保育園では、2月16日(金)、地域との交流を深めることを目的に社会福祉協議会の協力のもと「地域世代間交流」が開かれ、いきいきクラブ鳥山支部や鍛冶町きずな会に所属するお年寄り約50人が参加しました。

当日は、年長組22人による劇「月のうさぎ」が披露され、感動的な結末と迫真の演技に目を潤ませる参加者の姿も見られました。劇の終了後には、園児と参加者が「幸せなら手をたたこう」や「ふるさと」を一緒に歌い交流を深めました。参加した森芳子さん(南

盛り上がりを見せた「えりのあ」によるコンサート。



かりと摂取することも必要」と述べ、健康な腸を作るための秘訣を参加者に訴えかけました。コンサートでは、社会福祉士と介護福祉士の資格を持ち、お年寄りや障がい児を歌などで楽しませる活動を各地で行っている大田原市在住のシンガーソングライター「えりのあ」が登場。

参加者は、曲に合わせて手の振り付けをして楽しんだり、えりのあさんが東日本大震災の後に訪れた被災地の様子を語ると真剣に耳を傾け、当時のことを思い返したり、面白おかしいトークに笑顔を見せたりと約2時間にわたるコンサートを満喫しました。

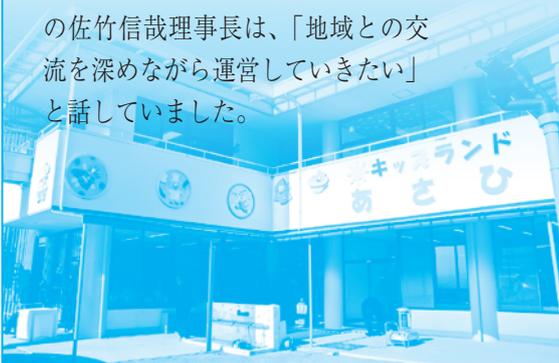
「キッズランドあさひ」が開園



関係者などで行われた開園式。

1月1日(月・祝)、小規模保育事業所「キッズランドあさひ」が開園しました。この施設は、旧宮原保育園を改修し、整備されたもので、社会福祉法人親和会が運営します。定員は12人で、生後2か月～2歳までが対象となります。1月末時点で3人の園児が在園しています。

29日(月)に行われた開園式には、同会の関係者のほか、川俣純子市長らが出席し、開園を祝いました。同会の佐竹信哉理事長は、「地域との交流を深めながら運営していきたい」と話していました。



2丁目)は、「子どもたちの演技がとても上手だった。自分も晴れ晴れとした気持ちになれたので、これからもこういったふれあいの機会が増えていったら嬉しい」と話していました。

パトカーでスクールバスを追走 警察が児童の通学を見守り

児童の誘拐や通学班への車の追突事故など全国各地で登下校中に



児童の通学を見守る警察官。

相次いで発生している事故・事件などを受け、那須鳥山警察署では、昨年9月から市内5つの小学校で運行しているスクールバスをパトカーなどで追走しながら児童の見守り活動を行っています。

現在は、各学校とも週1回、登校時に追走が行われており、バスに乗り込む児童に声掛けなどをし、事故や事件の未然防止を図っています。

同署の阿久津浩伸次長は、「子どもの安全を守るため、地域のニーズに答えていきたい。そのためには、地域住民の声や協力が必要。見守る体制作りも課題なので、今後、地域の皆さんと共に考えていきたい」と話していました。

「とちぎの百様」をテーマに 江川小6年の堀江さん 作文部門で優秀賞



優秀賞を受賞した堀江さん。

「とちぎの百様」って?

栃木県民の郷土愛の醸成と栃木県のブランド力の向上を図るため、自慢できる栃木県の100の地域資源を「とちぎの百様」として選定した。那須烏山市からは、「那須烏山の山あげ祭」「烏山和紙」「龍門の滝」、そして、八溝そば街道推進協議会や日光例幣使そば街道推進協議会、足利佐野めんどろ街道推進協議会が合同選定で「とちぎのそば」が選ばれています。

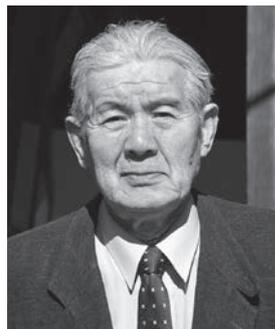
小6年の堀江航生さん(三箇)が優秀賞を受賞しました。作文部門小学生の部では65作品の応募があり、そのうち堀江さんを含む3人が優秀賞として選ばれました。

堀江さんの作品は、「伝統が生きている烏山和紙」と題し、小学4、5年生の時に参加した「栃木県子ども観光大使」で、和紙の里を訪れ、和紙すき体験を行った時のことを書いたもの。文中には、

「県内のほとんどの学校の卒業証書が烏山和紙でできていることや烏山和紙が山あげ祭でも使われていることがほくの生まれた那須烏山市の自慢」「原料のコウゾから一枚の和紙を作る道のりはとても難しかった。だからこそ、完成した後の達成感ほ口では言えないほど感動した」などの楽しさや感動が書かれています。

堀江さんは、「自分が住んでいる地域の伝統ある烏山和紙や山あげ祭をたくさんの人にもっと知ってもらいたいと思った」と笑顔を見せていました。

地域の交通安全を推進 緑十字金賞に篠崎さん、銀賞に大野さん



緑十字金賞の篠崎さん。

交通安全のために多年にわたり献身的に尽力し、多大な功績があった個人・団体を表彰する「第58回交通安全全国国民運動中央大会」が1月19日(金)、東京都文京シビックホールで開かれ、那須烏山交通安全

全協会の篠崎昌久会長(福岡)が緑十字金賞、大野正夫副会長(大桶)が緑十字銀賞を受賞しました。

篠崎会長は、36年にわたり活動中で、平成15年に那須烏山交通安全協会会長、翌年からは、栃木県交通安全協会理事に就任。また、栃木県川柳協会会長としての経験を生かし、自治体や学校関係者に対して交通安全川柳を募集し、優秀作品を自ら毛筆で変木に書き、管内32か所に掲示するなど様々な取り組みで交通事故防止を促して

います。篠崎会長は、「これからも交通安全運動に協力をしていきたい」と話していました。

31年にわたり活動をする大野副会長は、平成18年から那須烏山交通安全協会七合支部長、翌年、那須烏山交通安全協会会長に就任し、各季交通安全運動をはじめ、街頭活動や広報啓もう活動などを積極的に展開しています。また、七合小児童が利用する通学路の危険箇所立看板を設置するなどもしています。大野副会長は、「交通事故防止には個人の安全意識を高めることが必要。交通死亡事故ゼロを目指したい」と話していました。

吉徳ひな祭俳句賞

下境の齋藤さんが最優秀賞

俳句誌「俳句こたち社」の代表を務める下境の齋藤穂さんが、老舗の人形専門店「吉徳」が主催する「第34回吉徳ひな祭俳句賞」の一般の部で最優秀賞に輝きました。

のほかに、金井1丁目の宮嶋トキさんの作品「雛祭遊びし頃がいとほしい」が3席に選ばれるなど市内在住の2人が上位入賞を果たしました。



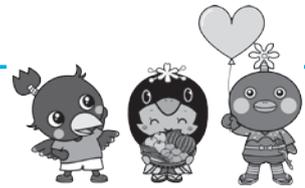
最優秀賞を受賞した齋藤さん。

俳人の黒田杏子さんを選者に行われた今回の俳句賞には、全国各地から一般の部へ1909句、ジュニアの部へ2868句の応募があり、各部門で12点ずつ入賞作品が選ばれ、1月下旬に発表されました。最優秀賞を受賞した齋藤さん

齋藤さんの作品「もう逢へぬ母また逢へるお雛さま」は、約10年前に102歳で亡くなった母親とひな人形を結び付けた一句。齋藤さんは、「ひな人形を思い浮かべた瞬間、ぱっとひらめき応募した。まさか最優秀賞を取れるとは

思っていなかったのだとても嬉しい」と話していました。

また、齋藤さんは「第21回毎日俳句大賞2017」(毎日新聞社主催)でも、作品「日光のあと月光の青簾」が一般の部で入賞しました。



今回のテーマは「女性の健康」です。

「やる気がでない…」 「疲れが取れない」と感じることはありませんか？それは、「更年期障害」かもしれません。

更年期とは、閉経を挟んだ前後10年間を示します。この時期に入ると、卵巣の機能は低下し、女性ホルモンの分泌が減少します。そして、ホルモンバランスの乱れから、日常生活に支障をきたすほど、心身ともに多種多様の不快な症状をもたらすことがあります。

更年期を快適に過ごすために、食事や運動、ストレス解消をしていくことが大切です。

食 事

- ・バランスのとれた食生活をしましょう。
- ・カルシウムを積極的にとって、骨粗しょう症を予防しましょう。
- ・塩分や油脂のとり方に注意しましょう。
- ・基礎代謝量が低下するため、肥満を防ぎましょう。

運 動

- ・適度な運動は血液循環を良くし、新陳代謝を活発にします。自律神経のバランスを整える効果やリフレッシュ効果もあるので、更年期の症状の緩和に役立ちます。

ストレス解消

- ・自分にあったストレス解消方法を行いましょう。ライフスタイルを充実させることもポイント。「更年期には不調が起こるもの」と知っておくことも前向きに乗り超えるコツです。

『ウェルエイジング～素敵に年齢を重ね方～』のご案内

女性の健康講座を保健福祉センターで行います。対象は、概ね40歳～50歳代の女性。参加希望者は健康福祉課☎0287-88-7115までご連絡ください。

【講話と調理実習】 3月17日(土)午前10時～午後1時

「スローフードでスローエイジング」

講師：やさい料理研究家 小鮎千文 氏

※先着20人 食事代500円程度 エプロン・三角巾持参

【講話と実技】 3月24日(土)午前10時～11時30分

「バランスボール等を使ったセルフケア」

講師：NPO法人マドレボニータ認定産後セルフケアインストラクター、アンガーマネジメントシニアファシリテーター 佐藤直子 氏

※先着20人 動きやすい服装でお越しください。

1年間コラムをお読みいただき、ありがとうございました。

～健康増進グループ 保健師より～

消費者ほっと♥らいふナビ

入学や進学を機に、子どもにスマートフォンを持たせるべきかと頭を悩ませている保護者の皆さん、どんなことに不安を感じていますか？ネット依存やSNSのトラブル等…不安なことはたくさんあると思います。子どもにスマートフォンを持たせる前に、知っておきたいこと、心がけたいことを、家族で話し合っておきましょう。

①インターネットの利用に関する問題・トラブルを知る

インターネットで一度発信した情報は、完全に削除することはできません。ネットは便利である反面、大きなリスクを伴います。子どもだから、知らなかった…ではすまされないので。

総務省「インターネットトラブル事例集」

http://www.soumu.go.jp/main_content/000506392.pdf

②「フィルタリング」や「各種機能制限」の活用を

大人が感じている不安の多くは、今あるツール（技術）を活用することによって軽減可能です。ウイルス対策はもちろん、フィルタリング、各種機能制限（ペアレンタルコントロール）など、せっかくある「守ってくれる仕組み」を面倒と思いつい、利用しないのはもったいないです！

③子どもを守る「家庭のルール」を作りましょう

ルールは大人が一方向的に決めるのではなく、子どもと一緒に作るのが大切です。ルールを作った後も、子どもの成長や生活リズムの変化に合わせて見直しましょう。

文部科学省「保護者のための情報モラル教室」

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1368445.htm

保護者同士でもそれぞれの家庭のルールを共有し、子どもたちにとってルールを守りやすい環境を作ってあげましょう。スマートフォンを持っていない子が、アプリを使えないことで仲間はずれに…なんてことにならないためにも、子どもにスマートフォンを持たせる際は、持っていない子に配慮した使い方を話し合ってください。

そして、何よりも大切なのは、家族のコミュニケーションです。「子どもを見つめ、見守ること」を忘れずに、対面でのコミュニケーションを大切にしましょう。

那須烏山市消費生活センター（烏山庁舎1階、商工観光課内）

【専用電話番号】0287-83-1014

【受付時間】平日9:00～12:00、13:00～16:30

※土・日曜日及び祝日は「消費者ホットライン☎188(局番なし)」へご相談ください。

届けー市民の声

〓さんかくサロン〓ゲストに川俣市長

本市が直面する課題について正しい情報共有と参加者同士の対話をおして、課題意識を分かち合い、市政への市民参画を促していくことを目的とした「さんかくサロン」が、2月9日(金)、JR烏山駅前のおらっとで開かれ、ゲストとして川俣純子市長が出席したほか、地域住民約30人が参加しました。



市長を囲み意見交換などを行う参加者。

約2年前から始まったこの

サロン。これまでに、市の総合政策課やまちづくり課、総務課の職員、市議会議員などをゲストとして招き、情報共有や意見交換を行ってきました。

8回目となった今回は、「勝手に第1回市長&若者まちづくりミーティング」をテーマとし、川俣市長をゲストに、「市長になったきっかけ」「どんな市にしていきたいか」などの項目に沿った一問一答や、福祉、子育て、空き家対策を行う3人の市民パネラーとのパネルトークなどが行われました。様々な視点からの質問や意見が飛び交い、それらに対して川俣市長から市が行う施策などが紹介されました。

川俣市長は、「様々な年齢層や業種の皆さんの意見が聞けて良かった。これから、出た意見をもとに、より良いまちづくりを推進したい」と抱

負を語りました。

さんかくサロン代表の平野達朗さんは、「行政任せではなく、私たち市民も行政の取り組みがどういった目的で行われているのか分かったうえで、市民の声を届けられたら良いと思う。このサロンがそのきっかけになれば嬉しい」と話していました。

また、イベントの告知などは随時ブログやフェイスブックなどで情報発信しています。

「空き家バー」が話題に！

皆既月食観望会

神秘的な赤い満月を観望

国見星望会(阿久津富夫代表)による皆既月食観望会が、1月31日(水)、JR烏山駅前広場で開かれ、地域住民など約50人が参加しました。日本では、約3年ぶりとなった今回の皆既月食。午後8時48分に



皆既月食した満月。

かけ始めた満月が観測された後、9時51分に皆既となり、赤黒い赤銅色が11時8分まで続きました。会場には、数台の天体望遠鏡が用意され、参加者は月食により月が赤くなっていく様子を観望しました。

参加した中央2丁目の佐藤正さんは、「徐々に欠けていく様子が幻想的。皆既月食を見るのは3回目だが、今日が一番きれいに見えた」と話していました。



大きな望遠鏡をのぞき込み皆既月食の様子を観望する参加者。



まちのわだい

◇「広報なすからすやま」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報統計グループ ☎0287-83-1112

クロスアクションの手によっておしゃれな雰囲気漂わせる空き家バー。



NPO法人クロスアクション（高橋誠一代表）では、同団体の活動拠点としているJR烏山駅前のぷらっとで毎週金曜日に「空き家バー」を開き、話題となりました。

これは、地域住民が交流を図りながら、まちなかを楽しむきっかけづくりや、市内に数多くある空き家・空き地といった遊休不動産を活動することで新たな場の活用を提案しようと、昨年12月から始まったイベントです。

もとは空き家だったこの場所ですが、空き家バーでは、室内にジャズが流れ、あたたかなオレンジ色の電球で室内を照らすおしゃれな雰囲気が漂うバーに変身させました。メニューは

様々で、クロスアクションで昨年夏に開発したオリジナルの黒ビールや、地元野菜を使った料理なども提供。市外や茨城県といった県外からの来客があるほか、リピーターも多く好評を博しました。

高橋代表は、「こういった空間をとおして、自分たちが理想とする未来は自分たちで創る文化を発信していきたい。また、地域住民同士の交流をとおして、まちなかにぎわいが起せればいいと思う」と話していました。

同団体では、今後、野外で空き家バーのような地域住民が交流できるイベントを開催する予定です。

厄を払い福を呼び込む 各地で節分行事盛んに

2月3日の節分の日を中心に各地で「節分行事」が行われました。その様子を一部ご紹介します。

■愛宕神社節分祭

1月27日(土)、志鳥の愛宕神社で、今年で3回目となる節分祭が行われ、市内外から約100人が参加しました。

これは、家内安全や無病息災などを願い、毎年節分の前の週に行われているものです。当日は、境内での神事のほか、菓子や福豆などをまく「福まき」が行われ、参加した人々は、福を授かるうと懸命に手を伸ばしていました。

■八雲神社追儺祭

中央1丁目の八雲神社では、2月3日(土)に恒例の追儺祭が行われました。

追儺とは、悪い鬼や疫病などの厄を払い、福を迎える儀式で、同神社の年間行事の一つとなっています。毎年、その年の烏山の山あげ行事の当番町が中心となって行われ、今年は一泉町によって行事が仕切られました。

追儺祭では、厄除けや開運祈願などの神事、鬼面に向かって矢を放つ鳴弦が行われたほか、今年の年男・年女らによる「が

■幼稚園や保育園でも豆まき

節分の日に合わせて、市内の幼稚園や保育園でも、豆まきなどの節分行事が行われました。園にやってきた鬼を怖がる園児も見られましたが、果敢に「鬼は外」と豆をまく頼もしい園児の姿もあり、行事を楽しんでいた。



大勢の地域住民が参加した福まき(愛宕神社)。



年男・年女によるがらまき(八雲神社)。



鬼を退治する園児(七合保育園)。



おめでとう

赤ちゃん名 (保護者) 住所

高橋 歩門 (裕太・千星) 大桶
滝 剛 (友弥・由佳) 下川井
岡 莉乃 (慎一・美咲) 大沢
菊池 柊 (卓也・優希) 野上
来田川 零 (悠兎・香織) 南大和久
河和 真 (秀美・恭子) 下川井
小口 紗 (豊・敦子) 南丁目
小泉 那 (智史・典代) 谷浅見
森島 洋 (佑弥・吏枝) 旭丁目
山口 智 (紘毅・公美) 旭丁目
増子 雄 (義雄・江里) 森田
山越 玲 (隼人・淑恵) 南丁目

スポーツの結果

●第17回風林火山全国国際武道空手道交流大会 (1月20日(土)、東京武道館)

「小学3年組手の部」▽優勝・五十嵐大夢 (南那須空手道) ▽準優勝・寺澤聖心 (南那須空手道)

「小学5年組手の部」▽準優勝・平野瑛士 (南那須空手道)

「小学5年女子組手の部」▽優勝・五十嵐未来 (南那須空手道)

●第16回北葛飾郡空手道大会 (1月28日(日)、アスカル幸手)

「組手小学生3年男子の部」▽優勝・五十嵐大夢 (南那須空手道)

「組手小学5年女子の部」▽第3位・五十嵐未来 (南那須空手道)

十嵐未来 (南那須空手道)
「組手小学5年男子の部」▽第3位・平野真広 (南那須空手道)

●平成29年度第19回塩那小学生柔道錬成大会 (1月28日(日)、県北体育館武道場)

「5年生男子2組」▽優勝・木村南風 (習励館大橋道場)

ふるさと応援寄附金

針谷雄介様 (東京都中央区)、萬波知則様 (兵庫県尼崎市) から各1万円、匿名希望者様12人から合計14万円が本市に寄附されました。

栃木DC特別企画

烏山城築城600年を記念して

おもてなし手帖を発行しました!

市では、今年、烏山城が築城600年を迎えることを記念して、おもてなし企画を行う市内の店舗などを紹介するガイドブック「なすからすやまおもてなし手帖」を作成し、市役所や山あげ会館、大金駅前観光交流施設などで無料配布しています。

おもてなし手帖には、レストランやそば店、菓子店など約40店舗を収録しています。各店舗では、築城600年記念や築城年とされる1418年にちなみ、商品を600円や1418円の特別価格で提供するサービスもっており、おもてなし手帖を提示することでこのサービスを受けることができます。

そのほか、烏山城の概要や城跡へのハイキングコースなども紹介されているほか、1924 (大正13) 年に作成された烏山地区の古地図も掲載し、トレーシングペーパーに描かれた現代地図と対比させながら、まち歩きなどを楽しめるようになっています。

※サービスを受けられる期間は、店舗によって異なります。



取賞

●第11回栃木県元気な農業コンクール

「経営活性化部門」▽とちぎ元気賞 栃木県知事賞・森林孝一・早知子 (志鳥)

おわびと訂正

2月号18ページ「スポーツの結果」の記事で、「5年生男子9組」▽優勝・高野裕翔 (宏倫剣道) とあるのは誤りです。正しくは、「15年生男子9組」▽優勝・高野裕翔 (烏山剣道教室) です。おわびし訂正いたします。

編集後記



○今月号では、市の財政状況をお知らせしました。なかなか厳しい財政状況…。まずは、私たち一人ひとりがこの状況を把握し、那須烏山市の未来を考えなければいけませんね! 難しい用語も出てきますが、用語の説明も掲載してありますので、ぜひご覧ください!

○そういえば、私の財政状況もなかなか厳しい…です。年齢のせい結婚・出産フッシュュ! 「ご祝儀貸」というやつに陥っています。

○2月には、幼馴染の結婚式に出席しました。スピーチをお願いされたので、彼女との思い出を振り返っていたのですが、なぜか急に思い出したことがあります。それは、小学1年生の時のクラス文集に書いた将来の夢。書いてあったのは美容師! ではなく、「パーマ屋」。調べてみたらなんと死語。ちなみに、19歳の後輩に「それ、おニュー? 」と聞いたら通じませんでした! 私、おばあちゃん子だったので、おニューは今でも使います(笑)。使いますよね? ○あ、結婚式から話が遠ざかりました。が、とても感動的で素敵な式でした♡改めて、おめでとう!!



Information

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
 烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます★
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

2018.2.1現在
 ()対前月比

人口 26,086(-25)

男 12,920 女 13,166
 出生 11 死亡 46
 転入 54 転出 44

世帯数 9,406

市の人口

※平成27年国勢調査を基に集計した統計人口です。

★一般図書★

『サクッと！頭がよくなる東大クイズ』
 東京大学クイズ研究会
 『毎日使える、必ず役立つ哲学』
 マーカス ウィークス
 『日本史の内幕』 磯田 道史
 『ルポ最期をどう迎えるか』

共同通信生活報道部

『俳句、やめられません』 岸本 葉子
 『オンナの奥義』 阿川 佐和子
 『エンディング・パラダイス』 左江 衆一
 『愛が挟み撃ち』 前田 司郎
 『刑事の怒り』 葉丸 岳

★児童図書★

『海のクライシス』 岡田 康則
 『命のダイヤル』 赤川 次郎
 『わすれないよ！ヘッチャラくん』
 さえぐさ ひろこ

『ハンカチやさんのチーフさん』 とい かや
 『いろいろななかぞくのはん』
 メアリ ホフマン
 『ママが10にん!？』 天野 慶
 『おふろでにほんちず』 宮知 和代
 『ぼくのどうぶつえん』 ねじめ 正一

★DVD★

『サバイバルファミリー』
 矢口 史靖監督
 『orange』 橋本 光二郎監督
 『家族はつらいよ2』 山田 洋二監督
 『ガーディアンズ・オブ・ギャラクシー』
 ジェームズ・ガン監督
 『ワンダーウーマン』
 パティ・ジェンキンス監督
 『美女と野獣』 ビル・コンドン監督
 『宇宙戦隊キュウレンジャー』
 坂本 浩一監督

文芸コーナー

俳句

黙す夜の夫の心根掘炬燵

三森 純子 (中央)

秘訣てふあつかん徳利祖父卒寿
 川俣登志子 (旭)

巣箱かけいつかいつかと待ちわびる
 塩坂美枝子 (南大和)

冬五輪北朝鮮も参加して
 平澤 房子 (金井)

川柳
 知る人ぞ知る裏方の心意気
 篠崎 酔月 (選)

白と黒丸いものにも勝ちと負け
 石川 義郎 (興野)

黙々と庭木の手入れ初仕事
 小口 格男 (興野)

笑顔なら丸く治まる嫁姑
 須田 孝子 (城東)

短歌
 彼岸より夫も来て見よ山際に辛夷の花が爛漫
 福澤 悦子 (選)

と咲く
 生まれきて唯働きしこの屋敷老いて知りたり
 須藤 ヤス (志鳥)

眺め日本一
 幼くもカメラ向ければ曾孫たちはポーズを決
 鈴木 豊 (谷浅見)

めてはじける笑顔
 小志鳥の夫婦そねの木 円満に嵐に耐えて仲
 吉澤 紅月 (南)

良く生きる
 清水 利夫 (志鳥)

作品集

毎月10日までに、総合政策課広報統計グループ
 (〒321-0692 那須烏山市中央1丁目
 1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

平成30年度広報カレンダー 配布についてのお知らせ

「平成30年度広報カレンダー」は、
 行政区長等を通しての配布は行いませ
 ん。左記配布場所にて3月下旬より配
 布を行いますのでお受け取りください。

なお、外出困難等により配布場所
 で入手することができない場合は、総
 合政策課までご連絡ください。

◇配布場所：烏山庁舎(総合政策課・
 正面玄関フロア)、南那須庁舎(正面
 玄関フロア)、保健福祉センター、烏
 山公民館、南那須図書館、烏山図書館

■問合せ 総合政策課
 ☎0287-83-1112

足利銀行(南那須)さん後ろ 中学生対象の補習系学習塾

歩-Ayumi-塾

☆入塾金0円! 新1,2年生は初月の授業料0円!
 ☆小学校を卒業したら英語の予習を始めてみませんか?
 ☆無料体験もあるので、まずはお電話を!

「広告を見た」とご連絡下さい

☎090-5423-4499 (代表者: 佐藤 諒)

シリーズ 烏山高校ってこんなところ!～烏山学編②～

烏山学では、10月に2日間の日程で、生徒が市内で働く人々を訪問し、実際にその現場を肌で感じてきました。今月号では、体験をしてきた生徒の感想をご紹介します。

農家の努力を肌で感じて 脇阪安希奈さん（大金）

私は農業のテーマを選びました。活動では農家へ訪問し、出荷準備を手伝いました。そこで、「からすだいこん」という野菜の存在を知りました。この野菜は他のダイコンと違い、外見が黒く、味は辛いのが特徴です。現在、からすだいこんを栽培している農家が少なく、収穫してもほとんどが東京に出荷されていると聞きました。きっとそのせいで、からすだいこんを知っている人が地元でも少ないのかもしれない。



活動を終えて、那須烏山市の農業の未来のために、自分にできることが何かを考えさせられました。農家の高齢化や後継者不足の中、私たちが訪れた農家は、何とかからすだいこんを守ろうと頑張っていました。将来、農業をしたいと思っているので貢献できるように様々なことを今から学んでいきたいです。



ものづくりに対する熱意を学んで 佐藤琴音さん（金井2丁目）

私は、「ものづくりで生きる」というテーマを選びました。活動では、矢崎部品を訪問しました。工場では車の部品の一つであるワイヤーハーネスを作っていました。男性が多いというイメージとは一転、若い女性もたくさん働いていて、とても手際が良かったです。「自分たちが作っている製品が全国に出回ること、地域を活性化したい」という工場に働いている人の生の声も聞き、ものづくりへの熱意に驚きました。



しかし、どの分野においても共通して言えることがありました。それは若者のものづくりへの関心の低下です。多くの企業で若者の人材確保が課題になっていて、私たちがものづくり業界で必要とされていることに気づくことができ、私たちのような若者が地域の発展に貢献しなければならぬと感じました。



那須烏山ジオパーク構想だより⑩

十二口と荒川の蛇行

市内を流れる荒川は、人の手によって流路を変えられることなく長い年月をかけて蛇行しながら大地を削り、曲がりくねった自然な川の姿を見せています。この地形は穿入蛇行と呼ばれ、同じく荒川の侵食崖に見られる地層と共に、この那須烏山で育まれてきた大地の歴史を知ることのできるポイントとなっています。

また、南大和久地区における荒川の斜面には小支流を挟んで

「見どころ紹介」

並ぶ横穴墓群があり、それが12基以上あるとされることから十二口横穴墓群と呼ばれます。さらに小支流が形成する沢には貝化石密集層が約200mにわたって見られ、絶好の観察ポイントとなっています。

荒川沿いには「ジオ」的な魅力がたっぷり詰まっています。また、これからの季節は小河原地区の荒川沿いに咲く桜並木が見頃となります。「ジオ」と桜を楽しむに、散策してみたいかがでしょうか。

